

## 100歳おめでとうございます

3月に満100歳を迎えた早田 ノブエさんに、市長からのお祝い状とお祝い金が贈られました。



早田 ノブエさん  
大正7年3月25日生

## 鋭いスマッシュでポイントゲット 全国中学選抜卓球大会出場

3月24日から25日にかけて京都府で全国中学選抜卓球大会が開催され、県代表として西合志南中学校男子卓球部が出場しました。

1月に行なわれた県予選で、同中学校男子卓球部は見事、初優勝し本大会への出場権を獲得。部員の小松直輝さんは「攻撃パターンを意識し、攻める気持ちを忘れずに前向きに戦えた」と語り、各都道府県で選ばれた強豪校との対決に手応えを実感していました。



西合志南中学校卓球部の皆さん

## 地域活動へ踏み出すために 地域げんきフォーラムを開催

3月20日、御代志市民センターで、地域げんきフォーラムを開催しました。

これは地域活動の啓発、推進のため、さわやか福祉財団と市の共催で行ない、77人の市民が参加。市内団体が実際に取り組んでいる活動の発表や、同財団による基調講演が行なわれ、参加者は「自分の地区でもできることに取り組みたい」「助け合い体験ゲームをやった地域活動の大切さが分かった」と感心していました。



ゲームや体操を交えたフォーラムでした

## ニカラグアの子どもたちに教育の充実を JICA 青少年活動ボランティア

3月20日、木村みゆきさん(泉ヶ丘)が青年海外協力隊(JICAボランティア)派遣出発にあたり、市役所へ表敬訪問しました。学生時代にホームステイをしたことがきっかけで、途上国の子どもの支援に関心を持ちました。4月からニカラグア共和国で2年間、子どもたちの学習活動の補助をする予定で、木村さんは「手作りの楽器の制作や演奏を通して、楽しみながら教育内容を充実させたい」と抱負を語りました。



荒木市長(左)と木村さん(右)

## 交通事故から子どもたちを守りたい 小学1年生へゆるや傘の贈り物

3月28日、新入学児童の雨の日の交通安全を願って、菊池自動車学校・熊本ドライビングスクール(KDS)から、ゆるや傘830本が贈呈されました。

KDSの永田佳子代表取締役は、「雨の日は事故発生件数が晴れた日の5倍。この傘を見たらゆっくり運転しようという思いを起こしてもらい、みんなで子どもたちを交通事故から守っていきたい」と話しました。傘は各小学校へ配布しました。



荒木市長(左)とKDS永田代表(右)

## 地域の支えあいを自国でも参考に ぽっかぽかすずかけが海外視察受け入れ

3月27日、すずかけ台区にマレーシアの医療関係者ら12人が訪問し、ぽっかぽかすずかけが展開する地域内の支えあい活動について学びました。

マレーシアは高齢化率が低いものの、数十年後に備え、先行して海外研修などを実施。同国でも地域センターが支えあい活動を行なっていますが、持続性が課題となっています。脳トレや高齢者の生活支援などを紹介すると、関係者らは熱心に聞き入りました。



言葉の壁を越えた交流

## ものづくりって面白い ダンボールクラフト活動

3月24日、三つの木の家で本田技研工業株式会社がホンダドリームハンズを開催しました。

これは全国の小中学生に段ボールクラフトを通してものづくりの楽しさを伝えているもので、市内の小学生40人が参加。本田技研の社員やOB、OGが児童たちに優しく教えました。参加した西合志南小学校1年の松山時大さんは「そんなに難しくなかった。また、違う作品を作ってみたい」と目を輝かせていました。



真剣に取り組む子どもたち

## 登下校を安全に 反射タスキの贈呈

3月23日、大津地区安全運転管理者等協議会合志支部連合会を代表し、会長の大住和宏さん(合志技研工業株)、副会長の早田典充さん(株東栄建設)から中学新1年生に反射タスキの贈呈がありました。

「子どもたちが下校する夕暮れ時は事故が発生しやすくなります。交通事故防止に役立ててほしい」と話す大住会長。同会は、子どもたちの安全な通学のため、反射タスキを毎年贈呈しています。



左から早田副会長、大住会長、荒木市長